

月刊 天真

発行日 2024(令和6)年7月1日
 発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
 住職 西原恵照
 第568号

シリーズ
 仏教語豆辞典
 第13回

しょっちゅう



日常的に使っている言葉には、仏教の言葉から生まれた「仏教語」がたくさんあります。由来をたどってみると、その言葉の理解が深まったり、本来の意味との変化に驚いたり、とても興味深いです。なじみのある言葉を、仏教とのつながりからみてみましょう。

しょっちゅう

「あの子はしょっちゅう、ゲームばかりやっている」
 「あいつは、しょっちゅう、遅刻している」

いつも、常に、終始というときに「しょっちゅう」という言葉を使います。えっ、これも仏教語？
 まあ、そんなに驚かないで、話を聞いてください。

お釈迦さまが説法をはじめられて、60人の弟子ができた時のことです。彼らを集めて、

「弟子たちよ、汝らは世の束縛を脱して、心の自由を体得した。これからは世の人びとの利益と幸福のために、諸国を遍歴せよ。二人して一つの道を行くな」と、宣言されました。

そしてさらに、
 「初め善く、中ごろも善く、終わりも善く、道理と表現を兼ね備えた法を説け」と諭されたのでした。

『法華経』にも「正法を演説したもうに、初善、中善、後善なり」とあります。この「初中終」が訛って「しょっちゅう」となりました。

だから、この言葉は、善いことに使ってもらいたいものですね。

(辻本敬順著『くらしの仏教語豆事典』(本願寺出版社)より転載)



今月の予定

2024年 7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
				グランドゴルフ 参加者募集中!!		10:00納骨堂合同参拝 13:30グランドゴルフ
7	8	9	10	11	12	13
7:00日曜礼拝 ●						
14	15海の日	16	17	18	19	20
7:00日曜礼拝 ●						13:30法話会 ● 【講師】村上弘樹師(神奈川県)
21	22	23	24	25	26	27
7:00日曜礼拝 ●				トリテリ井 (限定50食) 大人¥300 子ども 無料		13:30グランドゴルフ
28	29	30	31	[8月の予定]		
7:00日曜礼拝 ●			(市のこどもの居場所作りの活動です) 11:00 駄菓子屋カフェくるくる 同時開催:こども食堂「あおぞらごはん」	13日 やすらぎ堂 夏法要 14・15日 (午前)新盆法要 (午後)お盆法要		

●印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから→<http://www.koumyou.net/tenshin>

天ちゃんの一言



● 納骨堂合同参拝にお参りしませんか

月に一度、納骨堂(お寺2階)で「合同参拝法要」を営んでいます。参加自由、予約不要です。納骨堂ご利用の方は、ぜひお参りください。当日直接納骨堂へお越しください。次回は7/6(土)10:00です。

● お寺の幼稚園で子どもたちと「花まつり」をお祝いしました♪

山梨のお寺の幼稚園で雅楽演奏をしてきました。園児たちからはお礼にと可愛いお釈迦さまの工作をもらい感激！当日の様子は山梨のローカルTVで放映されたとのこと。もう20年近く続く有難いご縁です。(副住職)

● 仏事のご相談、お墓のお悩みはどうぞお気軽にご相談ください

● 「天真寺門信徒会」 入会して一緒に仏さまの教えを聞きませんか

毎月寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。お寺の行事はすべて参加自由です。年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186

● 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています

住職のブログ「住職の独り言」 blog.goo.ne.jp/ranman_kn

副住職のブログ「天真寺通信」 tenshin.or.jp/

入会随時募集
門信徒会
 に入りませんか



お寺の掲示板の言葉

梁せんと
 梁する梁は
 梁ならず
 梁は苦の種
 苦は梁の種



浄土真宗
 本願寺派

天真寺

〒270-2251
 千葉県松戸市金ケ作106

TEL 047-389-0808

FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp





夏本番！ ほうわ会

全国各地のお坊さんが仏さまのお話をします
どうぞ聞きにいらしてください



人生を深く豊かにする「仏さまのお話」を一緒に聞いてみませんか。
仏さまの教えから、人生をラクに、そして豊かに生きるヒントが見つかるかもしれません。
どなたさまも参加自由、予約等も不要です。どうぞお参りください、お待ちしております。

【日時】 **7月20日(土) 午後1:30**

午後1時半開始

おつとめ『正信念仏偈・六首引き和讃』

法話(40分×2席) 午後3時半頃終了予定



むら かみ こう じゅ

じゅんじ

【講師】 **村上弘樹師** <<神奈川県海老名市 自然寺住職・本願寺派布教使>>

(新しい都市開教のお寺を6月に開所されたばかり、新進気鋭のご住職のお話です。どうぞお聞き逃しなく！)

【場所】 天真寺本堂(椅子席)

法要終了後、茶話会を開催します。ご質問やご相談もお気軽にお話ください。



オンライン参加
はこちらの
QRコードから

★ライブ配信あり、オンラインでも参加可能です

<http://www.koumyou.net/tenshin>

天真寺のHP(tenshin.or.jp)からも簡単に見られます！

お釈迦さまの国から こんにちは①



住職の独り言

副住職の友人・インドのマルーさんが仏教遺跡の美しい写真をたくさん送ってくれました。シリーズでいくつかご紹介いたします。

■ 「法語カレンダー」の言葉より

いい人 いい雨 いい天気 みんな私中心

「いい人」…自分にとって都合が良かったり、自分に優しくしてくれる人。「いい雨」…家庭菜園で苗を植えたら雨が欲しい。「いい天気」…やっぱりお出かけをする時はお天気を望む。「みんな私中心」…すべて自分の都合次第で良くもなり悪くもなるのです。これが私の本質と教えてくれるのが阿弥陀さまのはたらきです。

■ 沙羅双樹

境内の沙羅双樹が咲き始めました。釈迦の入滅の時、鶴のように白く死の床を覆ったとされる花です。花の色が一瞬のうちに変わることから、『平家物語』では「無常」を象徴するものとして語られます。たしかに美しいですが儂い花で一夜にして何十個と散るため、しばらくは掃除が忙しくなります。



←約2500年前、お釈迦さまがさとりを開いた地・ブダガヤには、高さ52mの威容を誇るマハーボディ寺院が建っています。世界中から仏教徒が集まり、神聖でありながら、とてもにぎやかな場所です。



お仲間の声～「帰敬式(ききょうしき)」を受式して



4月26日、前門さまご臨席のもと、築地本願寺で50年に一度となる「親鸞聖人慶讃法要」が勤修され、法要後に「帰敬式」が行われました。天真寺からは鹿俣さんご夫婦が受式され、そのご報告を寄せてくださいました。



新緑の輝く4月26日に、築地本願寺にて行われました帰敬式を夫婦共に受式いたしました。

帰敬式は荘厳な本堂で、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要に引き続き、前門さまが御出座して厳かな雰囲気の中で執り行われ、「おかみそり」等の儀式に続いて法名を拝受いたしました。法名を授かり仏弟子として新たな誕生日を迎えられたことの慶びに満たされました。これからは、より一層門信徒としての自覚を持ち、浄土真宗のみ教えを学び、より良い人生を歩んでいきたいと思っております。

今般の帰敬式に際しましては、ご住職さまはじめ皆さまのお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。今後ともご指導ご教示のほどよろしくお願い申し上げます。

鹿俣孝志さん・典子さん(船橋市)



5月19日 天真寺門信徒総追悼法要「永代経」をおつとめいたしました

午前中に総会が滞りなく終了し、午後からは永代経法要をおつとめしました。先立たれた方々のご縁を大切に、これからお念仏の聲が続いていくことを願ってお参りました。今年は落語法話とし、桂米福(かつら・よねふく)師匠の落語を楽しみました。皆さんからとても好評で、来年もお願いすることとなりました。またお楽しみに！お扱いは、ご門徒のケーキ屋「サルビア」さん(松戸市稔台)の美味しい焼菓子でした。最後に、参拝の皆さま、役員の皆さまに感謝申し上げます。



2024年度 「本願寺念仏奉仕団」京都&四国の旅のご案内

西本願寺で念仏奉仕団(お寺の清掃活動)に参加後、四国へ向かい、法専寺さま(香川県)参拝、阿波踊り会館(徳島県)見学など見所たくさん旅です。興味がある方はお寺までお知らせください。

- 日時 2024年10月8日(火)～10月10日(木)
- 費用 98,000円前後を予定
- 見所 法専寺さまで親鸞聖人由縁の貴重な軸絵を鑑賞(香川県) 阿波踊り会館(徳島県)等

